



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社フェイスネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 3489 URL http://faithnetwork.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)蜂谷 二郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員 (氏名)石丸 洋介 (TEL)03(6432)9937
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,787	31.7	189	△17.8	10	△88.0	2	△97.6
2019年3月期第3四半期	6,674	△22.9	230	△70.3	85	△86.7	125	△72.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	0.59	—
2019年3月期第3四半期	25.19	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,753	3,683	25.0
2019年3月期	13,933	3,826	27.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,683百万円 2019年3月期 3,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	13.0	1,300	28.3	1,050	28.5	720	12.8	144.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	4,980,000株	2019年3月期	4,980,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	31株	2019年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	4,979,983株	2019年3月期3Q	4,980,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行による各種経済・金融緩和策を背景として、企業収益の改善に伴う雇用・所得環境の改善が続いており、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で、通商問題を巡る動向、英国のEU離脱、中東地域を巡る情勢等の海外経済の不確実性などを背景として、先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属する不動産業界におきましては、2019年の首都圏マンションの供給は15.9%減の3万1,238戸となりました。地価の上昇や建設コストの高止まりの影響はあるものの、平均価格は1.9%上昇の5,980万円となりました。また、平米単価は1.2%上昇の87.9万円という状況となりました((株)不動産経済研究所調べ)。

このような状況の中、当社は城南3区を中心に、新築一棟マンションGranDuoシリーズ及び中古一棟ビルリノベーションGrandStoryシリーズの企画開発及び販売の拡大、不動産小口化商品事業、ワンストップサービス体制の充実、さらにブランド力の強化を図ってまいりました。

当第3四半期累計期間の経営成績は、不動産商品13件、建築商品9件を販売いたしました。売上高は、8,787,618千円(前年同期比31.7%増)、営業利益は、189,435千円(前年同期比17.8%減)、経常利益は、10,275千円(前年同期比88.0%減)、四半期純利益は、2,957千円(前年同期比97.6%減)となりました。前年同期比較で利益が大幅に減少した要因といたしましては、粗利益率の低い大型物件、地中埋設物等による追加原価の発生した物件があったことと、販売促進の為のシステム開発費の計上、人員増加に伴う人件費等の増加、ならびに前期は特別利益として95,000千円の土地収用に伴う固定資産売却益を計上したこと等によるものであります。業界動向を注視しながら引き続き販売活動を強化してまいります。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

①不動産投資支援事業

不動産投資支援事業につきましては、不動産商品13件、建築商品9件を販売いたしました。売上高は8,356,101千円(前年同期比33.0%増)、セグメント利益は98,912千円(前年同期比31.1%減)となりました。

②不動産マネジメント事業

不動産マネジメント事業につきましては、お客様の所有する不動産の管理運営受託件数増加に伴い、売上高は431,517千円(前年同期比9.7%増)、セグメント利益は90,523千円(前年同期比3.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間における総資産は、前事業年度末に比べ820,226千円増加し、14,753,640千円となりました。その要因は、主に販売用商品の仕込みが順調に進んだため、販売用不動産が323,364千円、仕掛販売用不動産が1,782,694千円増加し、現金及び預金が1,334,802千円、完成工事未収入金が356,883千円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ963,627千円増加し、11,070,611千円となりました。その要因は、主に販売用商品の増加に伴い、借入金が1,412,550千円増加し、工事未払金が311,286千円及び納税により未払法人税等が132,126千円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ143,401千円減少し、3,683,028千円となりました。その要因は、主に繰越利益剰余金が四半期純利益の計上により2,957千円増加し、配当金の支払いにより149,400千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,747,573	1,412,770
完成工事未収入金	356,883	—
販売用不動産	1,824,540	2,147,905
仕掛販売用不動産	6,612,517	8,395,211
前渡金	278,829	355,844
その他	24,664	255,487
流動資産合計	11,845,009	12,567,220
固定資産		
有形固定資産		
建物	799,713	901,333
構築物	1,456	2,406
機械及び装置	61,614	61,614
車両運搬具	18,455	18,455
工具、器具及び備品	43,946	43,946
土地	1,166,011	1,215,389
減価償却累計額	△131,247	△178,305
有形固定資産合計	1,959,949	2,064,840
無形固定資産	7,723	20,793
投資その他の資産	120,731	100,786
固定資産合計	2,088,404	2,186,419
資産合計	13,933,413	14,753,640

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	615,564	304,277
短期借入金	1,261,400	1,759,456
1年内返済予定の長期借入金	2,252,077	3,702,227
1年内償還予定の社債	53,400	53,400
未払金	84,892	41,876
未払法人税等	132,126	—
未成工事受入金	332,728	295,270
預り金	199,908	235,806
賞与引当金	108,917	54,457
アフターコスト引当金	6,159	8,920
その他	36,800	60,921
流動負債合計	5,083,975	6,516,613
固定負債		
社債	79,900	153,200
長期借入金	4,911,227	4,375,572
その他	31,881	25,225
固定負債合計	5,023,008	4,553,998
負債合計	10,106,984	11,070,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,120	681,120
資本剰余金		
資本準備金	631,120	631,120
その他資本剰余金	220	220
資本剰余金合計	631,340	631,340
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	13,782	9,970
繰越利益剰余金	2,496,990	2,354,359
利益剰余金合計	2,520,772	2,374,329
自己株式	—	△34
株主資本合計	3,833,232	3,686,754
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△6,802	△3,726
評価・換算差額等合計	△6,802	△3,726
純資産合計	3,826,429	3,683,028
負債純資産合計	13,933,413	14,753,640

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	6,674,887	8,787,618
売上原価	5,408,663	7,452,659
売上総利益	1,266,223	1,334,959
販売費及び一般管理費	1,035,630	1,145,524
営業利益	230,593	189,435
営業外収益		
助成金収入	1,181	2,950
自動販売機収入	198	236
保険金収入	5,062	3,502
その他	220	1,969
営業外収益合計	6,662	8,658
営業外費用		
支払利息	121,412	117,066
支払手数料	4,118	37,622
その他	25,992	33,129
営業外費用合計	151,523	187,818
経常利益	85,732	10,275
特別利益		
固定資産売却益	95,421	—
収用補償金	26,769	—
特別利益合計	122,191	—
特別損失		
固定資産除却損	14,297	—
特別損失合計	14,297	—
税引前四半期純利益	193,625	10,275
法人税、住民税及び事業税	32,003	1,717
法人税等調整額	36,164	5,600
法人税等合計	68,168	7,318
四半期純利益	125,457	2,957

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	6,281,574	393,313	6,674,887
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—
計	6,281,574	393,313	6,674,887
セグメント利益	143,502	87,090	230,593

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	8,356,101	431,517	8,787,618
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—
計	8,356,101	431,517	8,787,618
セグメント利益	98,912	90,523	189,435

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。